

市町村名	読谷村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	川回る広場整備事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ア 国際的な沖縄観光ブランドの確立	
担当部課名	教育委員会	生涯学習課	事業実施 年度	平成 30	～ 令和 2	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	ソフトボール競技の公式戦及びキャンプの誘致を図るため、川回る広場を整備する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】			H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 予算現額		19,120	255,572	217,030	491,722	
	B. 執行済額		18,766	255,572	217,030	491,368	
	うち 交付金充当額		15,012	204,457	173,624	393,093	
	執行率(%) (B/A)		98.1%	100.0%	100.0%	99.9%	
執行状況の説明	委託料及び工事費の入札残を減額し、当初予定していた内容は全て実施した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
					H30年度	R1年度	R2年度
	ソフトボール場の実施設計の実施		目標			実施設計の実施	
			実績			実施設計の実施	
	川回る広場の整備を行う。 (工事・現場監理)		目標			工事・現場 監理の実施	工事・現場 監理の実施
			実績			工事・現場 監理の実施	工事・現場 監理の実施
	川回る広場の整備を行う。 (備品購入)		目標				備品購入
			実績				備品購入
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
					H30年度	R1年度	R2年度
	実施設計の完了		目標			実施設計の 完了	
			実績			実施設計の 完了	
	工事及び現場監理のR2年度分の実施完了及 び備品購入完了		目標			工事・現場 監理の完了	工事・現場監理 の完了及び備 品購入
			実績			工事・現場 監理の完了	工事・現場監理 の完了及び備 品購入
			目標				
			実績				

事業完了後の取り組み								
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果			R3年度	○年度	○年度	○年度	R3年度 目標/発現年度
	ソフトボール場競技公式戦の誘致		目標	5件				5件
			実績	5件				5件
	ソフトボールチームのキャンプ誘致		目標	6件				6件
		実績	0件				0件	
状況説明		<p>【R2年度】 ・当初はR1年度での工事完了を予定していたが、工事がR2年度まで延びたため、事業効果の発現に至っていない。</p> <p>【R3年度】 ・令和3年4月供用開始を目指していたが、芝の活着に時間を要した為、6月以降の供用開始となり、7月以降から5件の大会を実施することができた。ただし、キャンプ期間である12月以降から3月頃までは、コロナの影響により、実業団及び日本代表のキャンプが中止となった。</p> <p>【 年度】 ・</p>						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)					
<p>【R2年度】 ・当初はR1年度での工事完了を予定していたが、工事がR2年度まで延びたため、事業効果の発現に至っていない。</p> <p>【R3年度】 ・外野が芝生のソフトボール場という利点もあり、コロナ禍ではあったが、目標は、一部達成できたと考える。 大会5件 内訳: 県大会3件、中頭郡大会1件、村大会1件</p> <p>【 年度】 ・</p>			<p>【R2年度】 ・R3年度での効果発現に向けて、公式戦誘致等を行う必要がある。</p> <p>【R3年度】 ・大会誘致のほか目標に掲げていたキャンプ誘致の取り組みを図る。</p> <p>【 年度】 ・</p>					
今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)								
<p>【R2年度】 ・R3年度での効果発現に向けて、公式戦誘致等を行っていく。</p> <p>【R3年度】 ・目標に掲げた大会誘致やキャンプ誘致に取り組む。</p> <p>【年度】</p>								

市町村名	読谷村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	低炭素社会構築事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-(3)-ウ 低炭素都市づくりの推進		
担当部課名	総務部	生活環境課	事業実施 年度	平成 30	~ 令和 2	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-10-(1)
事業内容	積極的な省エネルギー設備の導入により、環境負荷の少ない低炭素社会の構築と自然豊かな環境に配慮した村づくりの推進を図るために、防犯灯等をLED照明に切替え、温室効果ガス(CO2)の排出を抑制する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】			H30年度	R1年度	R2年度	合計	
	A. 予算現額		18,792	80,300	75,900	174,992	
	B. 執行済額		18,792	80,300	75,900	174,992	
	うち 交付金充当額		15,033	64,240	60,720	139,993	
	執行率(%) (B/A)		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
執行状況の説明	工事については、当初計画では単年度(R1)の予定だったが、2カ年度(R1~R2)工事へ変更した。その後は計画どおり執行することができた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	防犯灯現況調査の実施	目標			調査の実施		
		実績			調査の実施		
	防犯灯のLED切替工事の実施	目標				工事の実施	工事の実施
		実績				工事の実施	工事の実施
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
	防犯灯現況調査の完了	目標			調査の完了		
		実績			調査の完了		
	防犯灯のLED切替工事の完了	目標				工事の完了	工事の完了
		実績				工事の完了	工事の完了
	目標						
	実績						

**事業完了後の取り組み**

	成果目標(指標) <input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況				
			R3年度 目標/発現年度			
事業完了後の成果目標	防犯灯のLED化によるCO2排出削減量	目標	268.5t			
		実績	354.9t			
		目標				
		実績				

状況説明	【R2年度】 ・工事について、当初計画では単年度の予定だったが、2カ年度へ変更したため、効果発現に至っていない。
	【R3年度】 ・CO2の排出削減量は354.9tとなり、目標を上回っている。
	【 年度】 ・

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【R2年度】 ・工事について、当初計画では単年度の予定だったが、2カ年度へ変更したため、効果発現に至っていない。</p> <p>【R3年度】 ・CO2の排出削減量は354.9tとなり、目標を上回っている。</p> <p>【 年度】 ・</p>	<p>【R2年度】 ・工事完了後、CO2排出削減量を算出し、読谷村地球温暖化対策実行計画においても報告していく。</p> <p>【R3年度】 ・引き続き、CO2排出削減量を算出し、読谷村地球温暖化対策実行計画においても報告していく。</p> <p>【 年度】 ・</p>
--	---

**今後の取り組み方針** (関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R2年度】 ・本事業の取り組みを公表し、村民の省エネ意識の向上を図る。</p> <p>【R3年度】 ・本事業の成果を公表し、村民の省エネ意識の向上を図る。</p> <p>【 年度】 ・</p>
--

市町村名	読谷村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	読谷補助飛行場跡地「大木地区」崖地対策事業				沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(13)-イ 駐留軍用地跡地の計画的な整備	
担当部課名	建設整備部	都市計画課	事業実施 年度	令和 元	～ 令和 3	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	読谷補助飛行場跡地(大木地区)の土地利用を促進するため、区画整理地と境界が隣接する崖地法面の整備を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		R1年度	R2年度	R3年度		合計	
	A. 予算現額	12,924	163,000	240,889		416,813	
	B. 執行済額	12,924	161,207	238,763		412,894	
	うち 交付金充当額	10,339	128,965	191,011		330,315	
	執行率(%) (B/A)	100.0%	98.9%	99.1%		99.1%	
執行状況の説明	・R2年度は出土した軟弱土の仮置場の調整に時間を要したため、翌年度に繰り越した。 ・R3年度に工事完了し、概ね計画的に執行できた。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況				
			R1年度	R2年度	R3年度		
	崖地対策実施設計を行う		目標	実施			
			実績	実施			
	崖地対策工事の一部実施		目標		実施		
			実績		実施		
崖地対策工事の実施		目標			実施		
		実績			実施		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況				
			R1年度	R2年度	R3年度		
	崖地対策実施設計完了		目標	完了			
			実績	完了			
	崖地対策工事の一部完了		目標		完了		
			実績		完了		
区画整理地の開発可能区域増 約16,792㎡		目標			約16,792㎡		
		実績			約16,792㎡		

**事業完了後の取り組み**

事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	R3年度 目標/発現年度				
	区画整理地の開発可能区域増 約16,792㎡	目標	約16,792㎡			
	実績	約16,792㎡				
	目標					
	実績					

**状況説明**  
 【R3年度】  
 ・工事が完了したことで、大木土地区画整理地内の住宅予定地の安全が確保された

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

【R3年度】 ・読谷補助飛行場跡地(大木地区)は、崖地と区画整理地の境界が隣接しており、住宅予定地が危険な状況にあったため、崖地対策工事が完了したことで安全を確保することが出来た。	【R3年度】 ・大木土地区画整理組合の事業進捗にあわせ適切に維持管理を行う
---	--

**今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)**

【R3年度】  
 ・工事完了後は、大木土地区画整理組合と調整を行いながら、当該地区の区画整理事業(地区整備)を進め、跡地利用を推進していく

市町村名	読谷村					
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】						
事業名	ICT機能強化事業(中学校デジタル教科書)			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-5-(4)-ア 国際社会、情報社会に対応した教育の推進	
担当部課名	教育委員会 教育総務課 学校指導課	事業実施 年度	令和 2	~ 令和 2	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	
事業内容	学校教育の質の確保を図るため、ICT機器を村内の小中学校へ整備する。今年度は村内2校の中学校にデジタル教科書を整備する。					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )					
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		令和2年度				合計
	A. 予算現額	3,417				3,417
	B. 執行済額	2,717				2,717
	うち 交付金充当額	2,173				2,173
	執行率(%) (B/A)	79.5%				79.5%
執行状況の説明	事業の予定通りに執行することができた。					
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
			R2年度	○年度	○年度	○年度
	村立2中学校へデジタル教科書を整備	目標	実施			
		実績	実施			
		目標				
		実績				
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			R2年度	R3年度	○年度	○年度
	村立2中学校へデジタル教科書整備完了	目標	完了			
		実績	完了			
		目標				
		実績				

**事業完了後の取り組み**

成果目標(指標)	達成/進捗状況				
		R3年度 目標/発現年度			
<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	目標	80%			
	実績	95%			
【R3成果目標】 デジタル教科書を活用した授業がわかりやすかったかの割合80%以上	目標				
	実績				

事業完了後の成果目標	状況説明 【令和3年度】 ・アンケートでデジタル教科書を活用した授業がわかりやすかったか調査を行った結果が91%となり目標を達成した。
	【 年度】 ・
	【 年度】 ・

<b>【完了後】事業効果等の確認</b> (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	<b>【完了後】改善措置等の検討</b> (事業効果の更なる向上等)
--	---------------------------------------

【R3年度】 ・教科書の内容を電子黒板の大画面で表示したり、絵や図表、音声化機能等の効果的な活用で生徒の学習意欲の向上とわかりやすい授業改善につながっている。	【R3年度】 ・デジタル教科書は、電子黒板での表示は行えるが、タブレット端末での表示は行えない。デジタル教科書をタブレット端末で活用する手法を検討する。教師が授業でよりよく活用するための方法を模索する。
【 年度】 ・	【 年度】 ・
【 年度】 ・	【 年度】 ・

**今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)**

【R3年度】 ・今後もデジタル教科書を活用したわかりやすい授業を実施し、特別支援クラスについても教科書を転写するだけでなく、絵や図表、音声化機能等を効果的に利用して生徒が興味・関心を高めるような授業を展開し、学校教育の質の確保を図る。また、デジタル教科書をタブレット端末で利用できる環境整備を検討する。
【 年度】 ・
【 年度】 ・